

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
253	2007/06/07	70242	エーザイ	モンテプラーゼ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	オーストラリア、ニュージーランド、コスタリカ、ニカラガア、エルサルバドル、パナマ又はウルグアイ(MCBに一部米国産を含む)	製造工程	有	無	無	ウイルス感染	ProMED-mail20061112.3249 ABC News Online 2006年11月15日	702381と同じ
254	2007/06/07	70253	エーザイ	モンテプラーゼ(遺伝子組換え)	抗モンテプラーゼモノクローナル抗体	マウス腹水	日本	製造工程	有	無	無	ウイルス感染	ProMED-mail20061112.3249 ABC News Online 2006年11月15日	702381と同じ
255	2007/06/12	70255	持田製薬	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分	有	無	無	クロストリジウム感染	第55回日本感染症学会 第55回日本地方会 総会 2006年10月26-27日 016	胸部打撲後、心臓停止、混合性アシドーシス、胸部筋組織の破綻像を伴う著明な気腫などを呈し、死亡した58歳男性の、死亡直前に採取された皮下気腫穿刺液を調べたところ、多数の偏性嫌気性芽胞グラム陽性桿菌が検出された。RNA遺伝子解析の結果、Clostridium chauvoeiと同定された。本菌は複数の同定キットでは明らかにできなかった。本菌は獣医学領域の病原菌として知られていないが、ヒト感染症からの分離は初めてである。
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC 2006年11月29日	米国で3例目のvCJD症例が確定された。サウジアラビアで生まれ育った若年成人で、2005年後半から米国に住んでいる。2006年11月下旬にアデノイドおよび脳生検により確定診断された。この患者に輸血歴やヨーロッパ訪問歴はなく、子供の頃にサウジアラビアでBSE感染牛製品を摂取したことが原因と思われる。この患者に供血歴はなく、公衆衛生学的調査により、米国住民へ伝播の危険はないと同定された。
												ウエストナイルウイルス	El Tribuno Salta 2006年12月27日	アルゼンチン国内で初のウエストナイルウイルス感染例が確認された。コルドバ州で1件、チャコ州で3件あり、感染者10名のうち2名がウエストナイル熱を発症する可能性がある。コルドバ州での患者はここ数年、海外への渡航歴はないことから、地元において感染したものと推測される。